**令和４年度　ものづくりイノベーション支援プロジェクト　認定案件の概要**

別紙

（※認定期間のうち助成対象事業期間は初年度のみ）

**◆ＤＸ等推進枠　２件　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　五十音順**

|  |  |
| --- | --- |
| 計画名称 | IoT塗装レス成形システムの開発 |
| 共同事業体代表者（所在地） | 株式会社河邊商会（堺市） |
| 支援機関（所在地） | りそな銀行（堺市） |
| 計画の概要 | ヒートアンドクール技法を用いて、プラスチック射出成形での「ウェルド」と呼ばれる外観不良課題を改善する塗装レス成形システムを開発する。その際、システムのIoT化により遠隔管理可能なシステムとする。 |
| 認定期間（※） | 令和４年６月20日から令和５年３月31日まで |

|  |  |
| --- | --- |
| 計画名称 | 災害／火災現場で使用する自立探査行動型ライダー計測ロボットの実用化開発 |
| 共同事業体代表者（所在地） | 八洲電業株式会社（大阪市） |
| 支援機関（所在地） | 和歌山大学システム工学部 知能情報学メジャー（和歌山市） |
| その他構成員 | 株式会社ナニワ（八尾市） |
| 内外電気株式会社（東大阪市） |
| 計画の概要 | 災害／火災現場での３Ｄライダー計測を、赤外カメラ操縦により、データを収集しリアルタイムに現場端末に表示可能な移動体ロボットシステムの実用化開発をする。 |
| 認定期間（※） | 令和４年６月20日から令和５年３月31日まで |

**◆基盤技術開発枠　　２件**

|  |  |
| --- | --- |
| 計画名称 | UV-C紫外線ランプを組み込んだ飛沫感染防止デスクパーティションの開発  |
| 共同事業体代表者（所在地） | キャビテック株式会社（東大阪市） |
| 支援機関（所在地） | 大阪公立大学（堺市） |
| 計画の概要 | 新型コロナ対策用什器であるパーティションは飛沫の遠方拡散を抑えるが、飛沫発生源でウィルスを不活性化・除菌をし、飛沫感染防止効果を更に高めることが可能なデスクパーティションを開発する。 |
| 認定期間（※） | 令和４年６月20日から令和６年３月31日まで |

|  |  |
| --- | --- |
| 計画名称 | 新型コロナウイルス・オミクロン株に対する抗体の作製 |
| 共同事業体代表者（所在地） | 株式会社ハカレル（茨木市） |
| 支援機関（所在地） | 大阪大学微生物病研究所（吹田市） |
| 計画の概要 | 新型コロナウイルスの変異株で、これまでにもっとも感染力が強いとされているオミクロン株（BA.1, BA.2）に対するモノクローナル抗体を作製し、抗体医薬や診断薬の材料としての可能性を検討する。 |
| 認定期間（※） | 令和４年６月20日から令和５年３月31日まで |